

第2回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会

日時	2025年6月12日（木） 15:00-16:00
場所	静岡県庁別館9階特別第一会議室
議題	遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会（第2回）
出席者	（省略）※出席者名簿のとおり

1 開会

<事務局より開会のあいさつ、設置要綱の変更について説明>

2 挨拶

<静岡県副知事 塚本会長のあいさつ>

- 建設資材の高騰や厳しい財政状況に対応するため、民間の力を活用し、集客力や稼働率の向上および財政負担の軽減が重要である。この公園が県民に愛され、周辺のまちづくりと連携したにぎわいある場所となるよう、協議会を通じて議論を進めたい。（会長）

<浜松市副市長 山名副会長のあいさつ>

- この事業が地域や県西部のみならず、県全体の発展に寄与することを広く県民に理解いただき、早期に実現されることを期待している。議論は丁寧に進めつつも、スピード感を持って進行し、事業の進捗を図りたいと考えている。（副会長）

3 報告事項（1）事業認可取得等（資料1）

- 早期の事業効果発現や事業費の平準化を目指すため、今回は公園東側区域のメイン球場を除く部分について認可を申請し、令和7年3月31日に事業認可を取得した。メイン野球場の整備については、規模・構造が決定次第申請する予定である。また、南側区域については事業の進捗状況に合わせて認可を申請する予定である。（事務局）

4 議事（1）利活用推進協議会の進め方（資料2）

- 本日の第2回利活用推進協議会では、利活用推進協議会の進め方、公募に関する事前調査結果および公募方針（案）を確認する。その後、民間事業者より提案を公募し、第3回協議会で提案内容の確認および提案内容の利活用構想と具体的な計画案への反映方針、公園及び浜松市が検討している公園周辺のまちづくりについて確認する。（事務局）
- 第4回協議会では、民間事業者からの提案を反映した計画案の共有と計画案の評価項目の設定について確認を行う。第5回協議会では、複数ある計画案の絞り込み、各案の県・市・民間の役割分担や費用負担等の考え方を整理し、第6回協議会でとりまとめを行いたい。（事務局）
- 協議体制については、議会や周辺自治体との情報提供や意見交換の実施、民間の関係団体や事業者からの意見を反映しつつ、進めてまいりたい。（事務局）

- 公募後の提案を反映した計画案を策定し、その後計画案を絞り込むまでの流れについて、具体的にどのような作業が行われるのか、補足説明を願いたい。（県企画部長）
 - 第3回協議会で、民間事業者からの提案内容を説明し、計画に反映する方針を設定し、第4回協議会にて、計画案の定性的・定量的な評価項目を設定する。設定した評価項目に基づき、第5回協議会で計画案を整理し、提案の実現性について評価のうち、野球場のタイプごとに計画案を1案に絞り込み、それぞれの費用負担等の考えも整理する。第6回協議会で最適案を取りまとめる予定である。（事務局）
- 事務局より説明があったスケジュールは、試行錯誤のうち、かなり工夫を凝らした流れに整理されていると感じる。引き続き、全体的な利活用構想、計画等をよりよいものにしていくという観点で、段取りを工夫いただきたい。また、今後複数の計画案を策定していくにあたり、適切に比較していくことが必要である。計画固有の内容もあれば、共通する内容もあると思うため、他の計画案に適用できないかといった視点も求められる。（浜松市企画調整部長）
 - 市の意見も取り入れながら、しっかり検討してまいりたい。（事務局）
- どのような民間の関係団体や事業者との意見交換が実施されたのか伺いたい。その中に青少年スポーツ団体も含まれているか確認したい。（県教育部長）
 - これまでに野球協議会と意見交換を実施した。予約が困難な状況や利用料金の設定等について、意見を頂いている。今年度も意見交換を継続し、利用者の意見を参考に計画策定を進める。（事務局）
 - 市民スポーツ、青少年スポーツにも野球場が利活用されるべきであるため、利用料金については、ぜひ配慮いただきたい。（県教育部長）

4 議事（3）公募に関する事前調査結果（資料3）

- 公募に先立ち、民間事業者が提案しやすい条件を設定するために事前調査を実施。調査は90社を対象に行い、52社から回答を得た。調査項目では、民間事業者の関心状況や投資の可能性、提案に必要な行政支援などについて意見を聴取した。事前調査で得られた意見をもとに対応方針を整理した。（事務局）
- 民間事業者は一定の関心を示しつつも民間投資には慎重であると認識した。公募に際し、多様な提案を引き出すためにどのような配慮を行うか伺いたい。（県交通基盤部長）
 - 事前調査はPFI事業の実績がある民間事業者等を中心に意見を聴取した。公募を実施することで、事前調査でヒアリングを実施できなかった事業者等にも、提案機会を広く提供できると考えている。（事務局）
 - 民間事業者の専門分野に応じて、具体的な提案からアイデアベースのものまで幅広く提案を求めていく。（事務局）

4 議事（3）公募方針（案）（資料4）

- 公園を含む全体的な利活用の構想等の検討にあたり、民間事業者のノウハウを活用した施設の導入や民間投資の可能性について公募を実施する。7月中旬に公募を開始し、7月下旬に説明会を開催、提案書の提出期限を9月上旬とし、1か月以上の募集期間を確保する予定。提案書の提出後には、ヒアリングを行う予定である。（事務局）
- 提案内容は、事前調査を踏まえた対応方針を踏まえ、民間事業者より幅広い提案を受けられるよう、提案の前提条件を整理した。（事務局）
- 公募時に民間事業者に対して実施要領と共に提供される参考資料がどのようなものか確認したい。（県経済産業部長）
 - 遠州灘海浜公園の概要や篠原地区に関する関係法令や規制状況、周辺の施設、市が検討中の周辺事業、津波、アカウミガメ等に関する情報を提供する予定である。（事務局）
- 公募スケジュールの詳細は、いつ公表予定か。（浜松市花みどり担当部長）
 - 6月30日から始まる県の6月議会の建設委員会で議論した後に、詳細日程を公表予定である。（事務局）
- 今後の協議会の開催時期について、教えていただきたい。（浜松市花みどり担当部長）
 - 第3回協議会は11月開催を目標としている。その後の開催時期は、提案の状況等を踏まえて、柔軟に対応したいため、具体的なスケジュールは現時点でお示しすることは難しい。（事務局）
- 今回の提案公募時に市が検討中の道の駅や武道館等の事業について、どこまで開示可能が伺いたい。（県スポーツ・文化観光部長）
 - 事務局が作成する参考資料を確認のうえ、その時点で開示可能な情報は開示していく方針である。（浜松市企画調整部長）
- 今回の提案公募では、公園区域の他、周辺区域も含めた広範な提案を受け付けており、幅広い提案を受ける可能性があるかと理解しているが、事務局は具体的にどのような提案を民間事業者に期待しているか伺いたい。（浜松市産業部長）
 - 公園区域の提案をベースとしつつ、周辺区域も含めた幅広い提案を求めている。（事務局）
- 秘密保持の観点で、提案内容は公表しない方針であることが示されているが、協議会で構想等を議論し、策定するうえで、一定程度は公表する必要があると考える。次回の協議会開催方法や公表に関する考え方を確認したい。（浜松市都市整備部長）
 - 公表可否は提案者の意見を確認しながら対応していく。次回協議会は、原則非公開による開催とする想定である。（事務局）
- 野球場の整備費や運営費等の事業費について、今後どのタイミングで示される予定か伺いたい。（浜松市スポーツ振興担当部長）
 - 第5回協議会で、一定程度の事業費を示せる状況になると想定している。昨今の経済情勢を踏まえ、慎重に進めてまいりたい。（事務局）

- 本日の議事内容は以上となるが、承認いただくということで御異議はないか。（会長）
 - 異議なし。（全委員）
- 本日承認いただいた方針を踏まえ、実施要領案、提案書様式案、参考資料案等を作成する。資料作成にあたっては、副会長に承認をいただきながら、会長に一任いただくことで承認いただけるか。（会長）
 - 異議なし。（全委員）

4 その他

<事務局より、11月頃開催予定の次回協議会日程の詳細は改めて調整する旨連絡>

5 閉会

<事務局より閉会のあいさつ>

以上